

第69回 連合会関西地区選手権大会 <競技規定>

2026.03.21

【重要項目】

- 大会では出場する選手は階級を示す帯の使用は禁止とし、赤・青帯を各自で用意すること。
- 開始式から赤・青帯を着用する。** ※本大会では黒帯を含め、その他の色帯は着用しない。
- 道衣について、連合会登録団体の正式胸マーク、氏名刺繍のみとする。
都道府県名・競技団体名・道場名などのワッペンや刺繍は不可とします。 ※全少・全少選抜ワッペンのみ許可されます。
- 道衣に不可となるワッペンや刺繍がある場合、白の布で完全に覆い縫い付けて隠すか、白の布テープを貼り隠すこと。
※白テープは不可とします。
- 全日本空手道連盟「競技規定」に記載されている、**道衣の形状・寸法について規定違反は失格となります。**次ページ参照。
- 組手競技に使用する安全具については、全選手、下記「**組手競技**」リスト表の通り、着用義務とします。
- 以上、規定違反がある場合は試合出場ができません。**
- メガネ・ハードコンタクトレンズの使用は不可とします。

【競技規定】

本大会は、公益財団法人「全日本空手道連盟」競技規定・審判規定に基づき、一部、第69回 連合会関西地区選手権大会の申し合わせ事項と合わせて執り行います。

■形競技

- 勝敗は5名審判のフラッグ制で、形を打つ合図は単笛「ピツ」の1回。
- 入退場は斜め入り、形を打ち終わった後、後方コート外に下がり、判定を待つ。

●ベスト8決定まで

クラス	基本形	指定形	得意形	規定
小学生	○	×	×	同一形を連続で演じるのは可。
中学生	○	○	×	
高校生	×	○	×	
成年	×	○	×	
壮年	自由形(得意形以外も可)			

●ベスト8から、決勝まで

クラス	基本形	指定形	得意形	規定
小学生	○	○	△	ベスト8までに演じた形は不可。形を変え、決勝まで連続可。 決勝戦のみ得意形も可。
中学生	○	○	○	
高校生	×	○	○	ベスト8までに演じた形は不可。形を変え、決勝まで連続不可。
成年	×	○	○	
壮年	自由形(得意形以外も可)			

※基本形は「撃砕」、「平安」。指定形は「第一指定形」、「第二指定形」とします。※最低必要形数：小学生2、中学生以上3。

■組手競技

- 1) 2024年4月からの改訂された新ルールで行います。
- 2) マウスシールドは不要（任意）とします。

カテゴリー	小学生	中学生	高校生	成年	壮年
試合時間（フルタイム）	1分		1分30秒		1分
得点（勝敗決定）	6ポイント差				
安全具 ※着用義務	拳サポ（赤・青）	JKF認定品リバーシブル	JFK認定品	JKF/WKF認定品	
	メンホ	JKF認定品 ミズノ製Ver.6以上			
	胴プロテクタ	JKF認定品		JKF/WKF認定品	
	シンガード	JKF認定品		JKF/WKF認定品（赤・青）	
	インステップガード	JKF認定品		JKF/WKF認定品（赤・青）	
	ファールカップ（男子）	※小学1・2年生に限り、保護者の責任において不着用も可とする。			

■空手着について

（公財）全日本空手道連盟 競技規定

第2条 服装および安全具

2.2.1

- g) 上着は帯で腰部を締めるときに、臀部（でんぶ）が隠れる長さでなければならないが、太ももの4分の3の長さを超えてはならない。
- j) 上着の袖（そで）の長さは、手首より長くはならない。また、前腕の半分以上の長さであること。
- k) 上着の袖（そで）をまくってはいけない。
- l) 踝（くるぶし）より下に達してはならない。ズボンの裾（すそ）をまくり上げてはならない。

